



# 図書館通信

中高生版 2022年12月号 No.18

## 図書館ニュース

### パソコン利用席・車いす席が できました！

休憩コーナーがあった場所を「多目的室」にし、そこへパソコン利用席を6席設けました。

パソコンは各自持参してください。なお図書館の電源は使用できませんので、自宅で充電をしてご利用ください。

また「多目的室」に、車いす席を設けました。車いすで来館されたかたが、読書などをされるときにご利用できます。

パソコン利用席・車いす席の利用は、座席表が必要です。1階返却カウンターで受け取ってください。

**12月14日(水)から27日(火)までに  
借りた本は、貸出期間が22日間になります。**

## 新着図書

<YA・小説>

### 『マスク越しのおはよう』

山本 悦子／著  
田中 海帆／絵  
講談社

<YA・小説>

### 『イコトラベリング 1948-』

角野 栄子／著  
KADOKAWA

<YA・小説>

### 『考えたことなかった』

魚住 直子／著  
西村 ツチカ／絵  
偕成社

<YA・エッセイ>

### 『お母ちゃんの鬼退治』

小手鞠 るい／作  
川瀧 喜正／絵  
偕成社

<YA・海外小説>

### 『名探偵ポアロ ポアロの クリスマス』

アガサ・クリスティ／著  
川副 智子／訳  
早川書房

<YA・哲学>

### 『不思議なテレポート・ マシンの話』

飯田 隆／著 筑摩書房

<YA・社会>

### 『世界を平和にする 第一歩』

河出書房新社／編  
井手上 漠ほか／著 河出書房新社

<YA・科学>

### 『科学はこのままでいい のかな』

中村 桂子／著 筑摩書房

<YA・言語>

### 『苦手から始める作文 教室』

津村 記久子／著 筑摩書房

<YA・言語>

### 『ひらめき！英語迷言 教室』

右田 邦雄／著 岩波書店

## 図書館 カレンダー

この印が休みの日です

### 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

第4水曜日が休館のため、第3水曜日が館内整理日になります。

### 1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



本を入れる  
バッグを  
持ってきてね！

## 今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「クリスマス」

### 『13歳のシーズン』

(あさの あつこ/著 光文社)

クリスマス・ソングを聞きながら、深雪は考える。友だちが欲しいと思ったことはなかった。今でも一人が楽だと思っている。しかし栞里たちといっしょにいたいー。(「クリスマス・ソング」より) 中学で同じクラスになった男女4人の、一年間の物語。

<一般書テーマ> 「今年を受賞者たち」

### 『三十の反撃』

(ソン ウォンピョン/著 矢島 暁子/訳 祥伝社)

就職活動がうまくいかず、大学卒業後は非正規で働く主人公。そこへ、社会に対するささやかな反撃をしようと誘う者が…。30歳なんて中高生のみなさんにはまだ先の話と思うかもしれませんが、豊かな人生に不可欠な文化事業へ就職を希望する主人公と、人文学を学ぶのは見栄のためで現実の社会では役に立たないと主張する弟の姿には、自分と重なる部分があるかもしれませんよ。本屋大賞翻訳小説部門第1位受賞作。

## はっさくさんの本棚



<このコーナーの主>  
ミックンのおじいちゃん  
はっさくさん

今月も、「長与町子どもたちに読んでほしい200冊の本」の中から2冊、みんなに紹介するよ。

### 『ハーレムの闘う本屋』

(ヴォーンダ・ミショー・ネルソン/著 R.グレゴリー・クリスティ/イラスト 原田 勝/訳 あすなる書房)

「知識こそ力 不要な時などない 本を読もう」は、ルイス・ミショーの口ぐせでした。黒人が書いた、黒人に関する本だけを扱うミショーの書店は、黒人社会に大きな影響を与えました。しかし州政府から立ち退きを命じられ…。



### 『平尾誠二名言録』 (平尾 誠二/著 宝島社)

12月末から1月にかけて、全国高校ラグビー大会が行われます。平尾氏は高校生のときこの大会で優勝しました。「スポーツから日本社会を変える」ことをライフワークにしていた平尾氏は、リーダーのあり方に対する考えを多くの言葉で遺しました。その言葉からは、彼の優しくポジティブな人柄がにじみ出ています。



令和4年も残りわずか。心に残る本との出会いはあったかな？冬休みも毎日読書をする時間を作って、規則正しい生活をしようね。

「はっさくさんの本棚」で紹介された本は、長与町図書館で借りることができます。